

華ちりめん伊と錦



Timebank

元号が変わる

その時は、高速道路

4月30日午後11時自宅を出発。目的地は日本列島を横断して東北は仙台へ。2年ぶりに家族そろって妻の実家に帰省です。交通手段は、いつもの通り「車」です。

今年のゴールデンウィークは長いので、渋滞も覚悟していましたが、あれよあれよという間に京都を過ぎて、午前7時に



紅型着物の展示とプール



は、石川県に入りました。予定より早そうなので、金沢で途中下車。車での移動は自由が効いて良いですね。東北出身の妻は、石川県初体験。折角なので、いつかは行ってみたいと思っていた「金沢21世紀美術館」へ。



美術館の建物も洗練されていて凄く綺麗。絵画や企画展を楽しんで、再び高速道路へ。北陸道を通って宮城県を目指します。山口県から宮城県まで、実に十二県を通過します。パーキングでは、その地域の名産やお土産など見て楽しみながら、安全運転。運転も途中で交代し、新潟県を走ります。

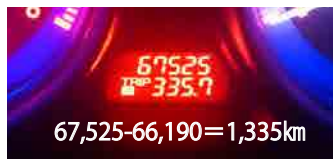


磐越道 会津若松、磐梯山が見えてきます ここを通ったら、いつものあのラーメン!!



ここまで来たらあと少し

新潟県をやっと走り抜け、福島を通るルートです。ここで外せないのが「喜多方ラーメン」。サービスエリアの普通の食堂ですが、これが美味しくて。ラーメンは2種類で醤油か味噌を選ぶことができます。僕は豚骨ラーメンが大好きですが、このラーメンも大好きです。家族四人で味わって、また運転。ここまで来れば、仙台まであと数時間です。



そして、不思議と渋滞にはまることなく午後7時半、やっと仙台の妻の実家に到着することができました。金沢で時間を過ごしたことを思えば、かなり早い到着。家から実家まで135kmの旅でした。両親の元気な姿や積もる話で盛り上がり、就寝。ゴールデンウィークの初日を無事過ごすことができました。

ゴールデンウィーク

その2日目は女川(おながわ)

女川といえば、あの地震で壊滅的な被害を被った場所です。緩やかな湾に綺麗な海が広がる静かないいところです。その日は津波が襲い、ほとんど家屋や建物が流され濁流



となったそうです。それこそ想定外の出来事で街の大半が消えてしまいました。そして今は少しずつ復興も進み、海産物をはじめ、新しい住宅地や新しい街並みなど明るい未来に向けて歩みだしています。道の駅のような場所には人がいっぱいいます。市場も併設してあり、新鮮な魚や野菜、果物、そしてさざえやホタテの網焼きなど、なんと美味しいようなものが。今回は行列にならんで人気店の海鮮丼をおいしく頂きました。

段ボールでできた「ダンボルギーニ」



「ほや」

皆さんは「ほや」ってご存じですか? 貝? なまこ? その中間のような生物ですが、新鮮さが命の食べ物です。固い殻を割いて、中身を酢醤油などで頂きます。ちよっとクセのあるものですが、日本酒にとっても合いそうな味わいです。宇部ではなかなか見かけることができない食材ですが、女川にはたくさん並んでいます。もし東北を訪れる機会がありましたら、ぜひ試しに食べてみて下さい。その地域しかない特産品ですよ。



まぐろ屋 明神丸



伊と錦 ITOKIN

### ゴールデンウィーク

#### その3日目は定義(じょうぎ)さん



3日目の朝は、父につれられて、「定義さん」へ。ここは私が学生の時に現在の妻と一緒に訪れたことがある場所。実に十数年ぶりです。

正式名称は定義如来西方寺といい、八百年の歴史があるそうです。一生に一度の願いが叶うと有名で、多くの参拝者がきています。



地元の人に愛される「おあげ」

そして、ここにも外すことができない名物が。それがこの「油揚げ」です。揚げたての、肉厚でジューシーな、ホクホクとした食感です。

地元の人曰く「定義さんに行ったら、あげを食べないと」というくらい有名です。醤油をかけて、お好みで一味唐辛子をかけて食べます。

これも大行列のお店があつて、並んで食べました。一枚120円。一枚だけでも結構なボリュームで揚げたてなので大変美味しい。そして隣のお店には醤油だしで煮込んだ「玉こんにゃく」もお店もあつて、辛子をちゅつとつけて熱々を食べます。それもまた美味しい。また仙台に行ったら立ち寄りたくなる場所でした。

### ゴールデンウィークも

#### 最終日。帰る日になりました

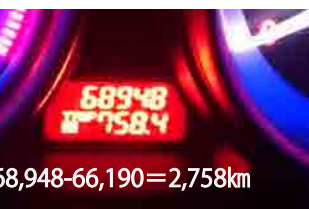
その日の夕食は大盛況。帰りの出発は午後10時を予定していたのでゆつくりと食事。とても楽しい時間を過ごしたのでもう少し滞在したい気持ちを抑えて出発です。私の娘二人も、久しぶりに会った祖父母や従妹との別れを惜しんで涙が。やっぱり楽しい時間だけに淋しいですね。

帰りは、子供も大きくなったので、富士山を見せたい(私自身も新幹線の窓からしか見たことがない)と、関東を通るルートで帰路につきます。静岡県までおよそ450km。初めて関東を車で通るので、ドキドキ

です。都会はいろんなジャンクションがあつて、新しい道路もできていて、旧式のナビは道なき道を示しています。



早朝5時半には足柄パーキングエリアに到着。そろそろ富士山が見えるのではと休憩して車に戻るとき、見えた！目の前には大きな富士山が。「これが日本一の山なんだ」と感動。そこから三島スカイウォークの大吊橋で記念写真。ちよつとしたハプニングもありましたが、大満足。そしてまた



68,948-66,190=2,758km

高速へ。帰りはやっぱり少し疲れて頻繁に休憩。名古屋を通り京都を通り、岡山そして広島、そしてやっと自宅に到着。時計の針はちょうど午前0時でした。走行758kmの長旅がこれにて終了。おかげさまで、とても楽しいゴールデンウィークを過ごす事ができました。

東北はとってもいい所ですよ。緑もあつた海の物も山の物も、お酒も美味しい。魅力あふれる所です。

### もう梅雨入り？

今年もおかしな天気が続きますが、もう梅雨入りは目の前。この時期、着物のお手入れで一番多いご相談が「カビ」です。

着物に白や茶色の点々が付いてしまった、仕付けが付いたまま着ていないのにシミが出ています。そんなご相談が多い季節です。

その主な原因は「湿度」。タンスに入れておいても、その湿度の吸排出の限度を超えてしまつと湿度が高くなつてしまいます。



7月5日6日7日  
ジュエリーの魅力  
星降る輝き

kimono-itokin.com

「つい振り返って見てしまつた」そんなお客様のきもの姿がわたしたちの理想です。

梅雨入りの  
お手入れ加工しませんか

シミ抜き・カビ抜き・  
丸洗い・仕直し・  
染め替え・着用除湿剤



この雨の時期を利用して、着物のお手入れに出してみませんか？雨の多い間に加工に出して、梅雨明けに当店がお納めします。そしてそのままタンスに入れると、虫干しがありません。何かと忙しくてタンスを開ける時間がない時に着物のお手入れお任せください。

〒755-0015 山口県宇部市笹山町1-2-7  
TEL.0836-34-2450 FAX.0836-34-2480